資料2

第8次青森県保健医療計画（がん対策）の進捗状況

※前回からの変更点：黄色セル

	番号	項目		現状値の出典	策定時（時点）	現状値（時点）	目標値	進捗状況	令和６年度の主な取組及び成果	課題	今後の取組の方向性（取組方法の修正等）
アウトプット（施策）		**喫煙・受動喫煙防止対策**									
	A1	禁煙外来設置医療機関数		青森県がん・生活習慣病対策課調べ	**152** 機関 (R4年度時点)	**151** 機関 (R5年度時点)	**増加**	悪化	県ホームページで禁煙治療医療機関について情報提供を行っている。	禁煙外来設置医療機関数が減少しているほか、全国的な禁煙治療薬（処方薬）の不足（流通停止）により、禁煙外来の受付を休止している医療機関が多い。	引き続き、県ＨＰで禁煙治療医療機関について情報提供を行うとともに、国の対策等の動向を注視する。
		生活習慣の改善やがん検診受診率向上に向けた取組									
	A2	健康的な生活習慣やがん検診の意義・必要性等に関する情報提供による理解促進（青森県がん情報サービスへのアクセス件数）		青森県がん・生活習慣病対策課調べ	**830,676** 件/年 (R4年時点)	**297,916** 件/年 (R5年時点)	**100** 万件	悪化	データの更新や最新情報の掲載等により、情報提供を行っている。	アクセス件数が策定時よりも減少している.	より効率的な情報提供を行うため、サイトの運営方針を見直し、データ更新がしやすいようにリニューアルすることを検討している。
		がん検診の精度管理に係る取組									
	A3	精度管理を実施している市町村の割合（国「事業評価のためのチェックリスト」８割以上実施の市町村）	胃がん	「市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査」（国立がん研究センター）からがん・生活習慣病対策課で算出	**85.0%** (R4年度時点)	**90.0%** (R5年度時点)	**100** %	○改善（目標未達成）	「科学的根拠に基づくがん検診推進に向けた市町村担当者等研修会」を開催した。市町村のがん検診担当者が参加し、精度管理の重要性や手法を学習した。	チェックリスト実施率8割未満の市町村が一定数あるため、実施率を向上させるための支援が必要。	研修会の開催の他、チェックリスト実施率が低い市町村に対する個別の助言指導を行う。
			大腸がん		**85.0%** (R4年度時点)	**90.0%** (R5年度時点)		○改善（目標未達成）			
			肺がん		**85.0%** (R4年度時点)	**92.5%** (R5年度時点)		○改善（目標未達成）			
			乳がん		**87.5%** (R4年度時点)	**90.0%** (R5年度時点)		○改善（目標未達成）			
			子宮頸がん		**87.5%** (R4年度時点)	**87.5%** (R5年度時点)		○改善（目標未達成）			
	A4	指針外検診を実施している市町村数		青森県がん検診の状況に関する調査（がん・生活習慣病対策課）	**29** 市町村 (R4年度時点)	**9** 市町村 (R6年度時点)	**0** 市町村	○改善（目標未達成）	「科学的根拠に基づくがん検診推進に向けた市町村担当者等研修会」を開催した。市町村のがん検診担当者が参加し、国の指針に基づくがん検診を実施することの重要性を学習した。	指針外検診を実施している市町村が、指針にあるがん検診のみ実施できるような支援が必要。	研修会の開催の他、指針外検診を実施している市町村に対する個別の助言指導を行う。
	A5	がん登録データを活用したがん検診精度管理モデル事業参加市町村数		青森県がん・生活習慣病対策課調べ	**16** 市町村 (R5年度時点)	**18** 市町村 (R6年度時点)	**40** 市町村	○改善（目標未達成）	「科学的根拠に基づくがん検診推進に向けた市町村担当者等研修会」を開催し、各市町村に対して当モデル事業の周知を図り。18市町村が事業に参加した。	本県の実態に即したがん対策を効果的かつ効率的に推進していくため、がん登録の充実に取り組むほか、その活用を図ることが必要。	がん登録によって得られた情報の活用により、正確な情報に基づくがん対策の実施、本県の実情に応じた施策を実施していく。
		がん医療提供体制の拡充に向けた取組									
	A6	がん診療連携拠点病院におけるがん関係認定看護師数		がん診療連携拠点病院現況報告（厚生労働省）	**58** 人 (R4年度時点)	**86** 人 (R6年度時点)	**増加**	改善（目標達成）	がん関係認定看護師に係る研修について各拠点病院に周知し、がんに関する専門知識を有する看護師の充実に努めている。	がん医療に携わる医療従事者の資質向上のため、がん関係認定看護師を増加させることが必要。	引き続き、がん関係認定看護師に関する研修等について支援を行うことにより、がん医療提供体制の拡充に努める。
	A7	緩和ケア研修修了者数		がん診療連携拠点病院現況報告（厚生労働省）	**121** 人 (R4年度時点)	**118** 人 (R6年度時点)	**増加**	悪化	各拠点病院に対して緩和ケア研修会の重要性を周知し、緩和ケアに関する専門知識を有する医師の充実に努めている。 ＜参考：所属する修了者人数＞ R5：401人、R6：407人	がん医療に携わる医療従事者の資質向上のため、引き続き、緩和ケア研修の推進が必要。	緩和ケアの推進に向けて、引き続き、緩和ケア研修会について支援を行う。

第8次青森県保健医療計画（がん対策）の進捗状況

番号	項目		現状値の出典	策定時（時点）	現状値（時点）	目標値	進捗状況
生活習慣改善によるがん予防							
B1	成人喫煙率		国民生活基礎調査（厚生労働省）	**20.4**%（R4年度時点）	**更新なし**	**12%**	評価困難
B2	受動喫煙防止対策（施設内禁煙）を実施している施設の割合	教育・保育施設	青森県受動喫煙防止対策実施状況調査	**99.4**%（R3年度時点）	**更新なし**	**100%**	評価困難
		医療機関	青森県受動喫煙防止対策実施状況調査	**99.3**%（R3年度時点）	**更新なし**		評価困難
		事業所(50人以上)	青森県受動喫煙防止対策実施状況調査	**60.0**%（R3年度時点）	**更新なし**		評価困難
		事業所(50人未満)	青森県受動喫煙防止対策実施状況調査	**69.1**%（R3年度時点）	**更新なし**		評価困難
B3	野菜と果物の摂取量（20歳以上）	野菜摂取量平均値	青森県県民健康・栄養調査	**279.5**g（R4年度時点）	**更新なし**	**350**g	評価困難
		果物摂取量100g未満	青森県県民健康・栄養調査	**66.0**%（R4年度時点）	**更新なし**	**28**%	評価困難
B4	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	男性	市町村国保特定健診データ	**31.0**%（R3年度時点）	**31.5**%（R4年度時点）	**26.7**%	悪化
		女性	市町村国保特定健診データ	**20.9**%（R3年度時点）	**21.8**%（R4年度時点）	**14.4**%	悪化
B5	運動習慣者の割合（20-64歳）		青森県県民健康・栄養調査	**15.2**%（R4年度時点）	**更新なし**	**37%**	評価困難
がんの早期発見							
B6	検診受診率	胃がん　男性	国民生活基礎調査（令和4年）	**49.6%**（R4年時点）	**更新なし**	**60%**	評価困難
		胃がん　女性		**41.1**%（R4年時点）	**更新なし**		
		大腸がん 男性		**53.5**%（R4年時点）	**更新なし**		
		大腸がん 女性		**48.7**%（R4年時点）	**更新なし**		
		肺がん　男性		**57.0**%（R4年時点）	**更新なし**		
		肺がん　女性		**53.6**%（R4年時点）	**更新なし**		
		乳がん		**47.1**%（R4年時点）	**更新なし**		
		子宮頸がん		**43.6**%（R4年時点）	**更新なし**		

資料2

第8次青森県保健医療計画（がん対策）の進捗状況

番号	項目		現状値の出典	策定時（時点）	現状値（時点）	目標値	進捗状況
B7	市町村がん精密検査受診率	胃がん	地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）	80.8%（R2年度時点）	77.0%（R3年度時点）	90%以上	悪化
		大腸がん	地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）	72.8%（R2年度時点）	73.2%（R3年度時点）		改善（目標未達成）
		肺がん	地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）	91.2%（R2年度時点）	87.1%（R3年度時点）		悪化
		乳がん	地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）	92.1%（R2年度時点）	91.9%（R3年度時点）		悪化
		子宮頸がん	地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）	83.5%（R2年度時点）	81.3%（R3年度時点）		悪化
がん医療提供体制の充実							
B8	がんに関して専門的な医療を受けられたとする患者の割合		患者体験調査（厚生労働省）	79.5%（H30年度時点）	更新なし	90%	評価困難
がん患者の支援							
B9	がん罹患者数１万に対するがん診療連携拠点病院のがん相談支援センターにおける相談件数の比率		がん診療連携拠点病院現況報告（厚生労働省）	0.32（H30年時点）	0.24（R2年時点）	増加	悪化
B10	身体の苦痛や気持ちのつらさを和らげる支援は十分であるとする患者の割合		患者体験調査（厚生労働省）	45.6%（H30年度時点）	更新なし	55%	評価困難

資料2

第8次青森県保健医療計画（がん対策）の進捗状況

番号	項目		現状値の出典	策定時（時点）	現状値（時点）	目標値	進捗状況
がんの罹患者							
C1	年齢調整罹患率（人口10万対）	胃がん　男性	国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）	72.7（R元年時点）	62.2（R2年時点）	63.4	改善（目標達成）
		胃がん　女性		25.9（R元年度時点）	21.1（R2年時点）	23.1	改善（目標達成）
		大腸がん 男性		93.9（R元年度時点）	82.1（R2年時点）	73.2	改善（目標未達成）
		大腸がん 女性		53.6（R元年度時点）	50.5（R2年時点）	44.9	改善（目標未達成）
		肺がん　男性		66.9（R元年度時点）	63.3（R2年時点）	61.9	改善（目標未達成）
		肺がん　女性		23.9（R元年度時点）	23.4（R元年度時点）	26.1	改善（目標達成）
		乳がん		104.5（R元年度時点）	100.1（R2年時点）	100.5	改善（目標達成）
		子宮がん		37.2（R元年度時点）	36.2（R2年時点）	34.3	改善（目標未達成）
がんによる死亡者							
C2	がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）		国立がん研究センター「がん登録・統計」（人口動態統計）	84（R4年時点）	86.1（R5年時点）	67.4	悪化
がんによる苦痛の軽減・療養生活の質							
C3	自分らしい日常生活を送れていると感じるとする患者の割合		患者体験調査（厚生労働省）	64.9%（H30年度時点）	更新なし	70%	評価困難